福利厚生 WELFARE

各種社会保険
雇用保険・健康保険・厚生年金等の社会保険完備しています。

結婚祝い金
結婚祝い金として会社から5万円支給しています。
その他にも弔慰金等の慶弔金も支給しています。

人間ドック
年齢により、人間ドックの受診も可能です。35歳からは健保指定ドックや1日人間ドック、2日人間ドックからお選びいただけます。(費用は一部会社負担)

DORMITORY 社員寮



細山宿舎は8人、片平宿舎は20人弱住めます。ほぼ全ての部屋が個室です。Wi-Fi完備。



1室の広さが4.5～6畳。
TV・冷蔵庫・テーブル完備



ユニットバス・大浴場有。

EVENT 社債イベント



生釣倶楽部



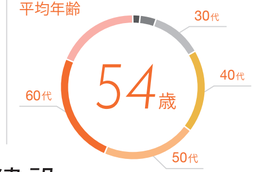
ゴルフコンペ



社会人野球

総従業員数
170人

離職率
4%

平均年齢


データで見る生田建設

新卒・中途の割合


平均月間残業時間
16時間/月

平均休暇日数
102日

社長挨拶 GREETING



当社はアルソシア建設株式会社ほかゼネコンの専門工事業者として主に関東甲信越地方に於いてあらゆる土木工事を施工している会社です。
創業は昭和28年川崎市麻生区を拠点としてより高い技術・技能を持つ人材の育成と社会に貢献する物作りの集団を目指して発展して参りました。おかげさまで若い近代的な第一線のリーダーが数多く育っております。人材は企業の財産であります。その育成と環境を整え共に成長して行く責務があります。
建設業、特に土木工事業は国の発展をうながし、あらゆる人の雇用を生み出す基幹産業であります。
しかしながら、我々を取り巻く環境はいろいろな事象に影響を受けやすく激しく変動致します。だからこそ柔軟な対応を取れる会社であることが必要です。
これからもなお一層切磋琢磨して、広く社会に貢献し社員が安心して暮らせる会社を実現して参ります。

代表取締役社長 **大澤 豊**

沿革 HISTORY

1953年　佐々木市郎　清原組より旧三井建設㈱に従事し創業
1967年　川崎市細山（現在の麻生区細山）にて生田建設株式会社設立
1985年　遺跡調査業開始
1990年　佐々木 汎 代表取締役社長就任
1993年　川崎市麻生区王禅寺西に新本社屋完成
1995年　川崎市麻生区片平に第二生田荘完成
1999年　資本金5千万円を1億円に増資
2011年　加藤 哲朗 代表取締役社長就任
2022年　大澤 豊　代表取締役社長就任

会社概要 OVERVIEW

商号	生田建設 株式会社
所在地	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西1丁目30番26号
電話番号	TEL：044（966）6221　FAX：044（966）6322
代表者	代表取締役社長　大澤 豊
資本金	払込資本金 1億円（受権資本金 4億円）
年商	13億円
創業年月日	1953年8月1日
設立年月日	1967年2月24日
建設業許可	許可年月日　2021年5月10日 許可番号 神奈川県知事許可（特-3）第82267号 建設業の種類　土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、ほか
社員	施工管理職長8名　技術管理職員16名 施工管理職員11名　事務職員4名
技術資格	一級土木施工管理技士11名 二級土木施工管理技士9名 二級建築施工管理技士1名 登録基幹技能士21名 測量士補1名
労務構成	一般作業員27名　技術作業員58名
主要取引銀行	三菱UFJ銀行 登戸支店　日本政策金融公庫 横浜支店 きらぼし銀行 登戸支店　三井住友銀行 新百合ヶ丘支店

公式サイトはこちら

CORPORATE PROFILE

生田建設株式会社 会社案内



生田建設株式会社

BUSINESS

土木工事

土木工事は、産業社会の基盤をつくり、人々の暮らしを守る重要な使命を担った事業。
生田建設は、この社会貢献度の高い土木工事に積極的に取り組んでいます。
これまで国土開発のために、数多くの大規模な工事を手がけてきました。
人々のよりよい暮らしのために、すばらしい未来のために、
生田建設は今後も社会に貢献し続けます。



遺跡工事

遺跡調査は旧石器時代、縄文時代、弥生時代、古代（奈良、平安時代、安土桃山時代）江戸時代、現代（明治、大正、昭和初期）の発掘調査です。発掘方法は、その調査地区が何時代なのか確認して着手致します。作業方法はその時代の地質迄重機による掘削を行います。 その後人力にて遺構確認（住居後、溝跡柱穴等）その時代に合わせて作業を行います。 整理作業は調査時点で出土した遺物を遺物洗浄、接合、図面作成、PCによるデーター処理を行います。この工程が遺跡調査に関する作業です。

ACHIEVEMENTS

卓越した技能を持つ人材育成と物造り集団を目指す。



社員全員による
安全衛生推進大会開催



会議による周知

安全への想い
SAFETY



安全表彰



特別教育の開催



東日本震災に伴う宅地造成工事（岩手県）



高速道路下部工事（神奈川県）



橋梁新設工事（長野県）

土木工事



東日本震災に伴う宅地造成工事（宮城県）



県道トンネル新設工事（埼玉県）

遺跡工事



遺跡調査工事（東京都）



遺跡調査工事（神奈川県）

INTERVIEW



2012年入社 工事部

入社を決めた理由

父親が現場監督をしていて、幼いころから自分も将来現場監督に勤めたいと考えており、工業科（建設工学科）に進学しました。測量や CAD を学んでいくうちに物作りに興味を持ち、関東で仕事を探していたところ生田建設の HP、パンフレットを見つけ、「よく働き、よく遊べ」という会社のキャッチフレーズが自分に合っているなと思い入社を決めました。

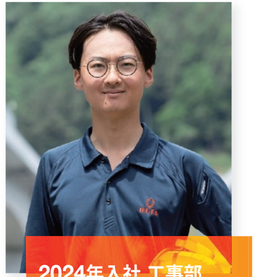
現在の仕事内容



私が担当している盛土工事で上司や元請けの方と打ち合わせをしながら、職長として施工を進めています。盛土工事では、現場図面やＣＡＤで測量のデータをまとめ、丁張の施工、バックホウに乗り掘削しています。作業が終わると事務所にて、各工事伝票をまとめ、翌日の作業の計画書を作成し、他作業との打ち合わせをしています。

求職者の方へのメッセージ

当社では最初から１つ１つ教えてくれます。私自身も何も分からない状況でしたが、上司が優しく教えてくれました。私は専門校でしたが測量（レベル・トランシット・三角関数）はもっと勉強すれば良かったと後悔しています（笑）なにより元気ではきはき会話をすることが一番大事です。



2024年入社 工事部

入社を決めた理由

私は工業高校に入学したことをきっかけに、建設業界に興味を持ちました。
「誰かの役に立つ仕事がしたい」という思いで就職活動をしていた中、インフラ工事に携わる生田建設と出会いました。
会社見学に参加した際、仕事内容だけでなく、現場の雰囲気や社員同士の関係の良さを感じ、「ここなら自分のやりたい仕事に挑戦できる」と思い、入社を決めました。

現在の仕事内容



現在は神奈川県内で掘削工事や盛土工事に携わっています。主な担当業務は、測量機器を使用した「高さ出し」や、バックホウによる掘削位置の墨出し・印付けなど、工事を円滑に進めるために欠かせない手許作業です。また、高低差のある場所での揚重作業では、無線機を使用してクレーンオペレーターと連携を取りながら、安全確認や周囲への声掛け・人払いを徹底し、「安全第一」を常に意識して作業を行っています。

求職者の方へのメッセージ

私たちの仕事は決して簡単ではありません。しかし、当社では多くの社員が未経験からスタートし、一歩ずつ経験を積み重ねながら成長しています。最初は道具の使い方や作業の進め方など分からないことばかりで不安もあると思いますが、フォロー体制が整っているので安心してください！体を動かすことが好きな方、ものづくりやインフラ整備に興味がある方は、ぜひ一度会社概要をご覧ください。
一緒に働ける日を楽しみにしています！

生田建設社員の1日のスケジュール

SCHEDULE

- 07:00 出社
- 08:00 朝礼
- 08:30 現場作業
- 10:00 15分間休憩
- 12:00 お昼休憩
- 13:00 現場作業
- 15:00 15分間休憩
- 17:00 作業終了
- 18:00 翌日の段取り・帰宅